

# いすぐみだより

～初夏号～

担任

有菜

郁百合

弥生

友美

いす組に進級し3ヶ月が過ぎ、すっかり新しいクラスでの生活に慣れた子ども達。友達との関わりも増え、会話を楽しんだり、一緒に遊んだり、時には玩具の取り合いなども見られますが、毎日楽しい日々を送っています。

子ども達が健やかに成長していく姿を「いすぐみだより」を通して保護者の皆様にお伝えしていきたいと思います。



## 〈生活〉

4月当初は新しい担任にちょっぴり緊張していた様子の子も達でしたが、3ヶ月が過ぎた今では沢山の笑顔が見られ、「おはよう」と元気に挨拶してくれたり、「せんせーい」と駆け寄ってきて親しみを感じてくれて嬉しく思います。

生活面では、簡単な衣服の着脱など身の回りのことに興味を持ち、自分でやってみようとする子ども達が増えました。自分でやりたい！という気持ちがある中で、なかなか上手くできず苦戦している子が多いですが、子どもの気持ちを十分に受け止め、手助けしながらできた時の喜び・達成感を一緒に味わっていききたいと思います。

食事面では、給食の歌が始まると手拍子をして、「いただきます」と嬉しそうに挨拶をしてくれます。また、スプーンやフォーク、手を使って自分で食べようと大奮闘です。どうしても最初は好きな物から…と手が伸びる子ども達ですが、苦手な物は小さく切り、食べやすい大きさにして「おいしいね」と声を掛けるなど、少しずつ食べてくれるよう工夫しています。おいしく食べれた時は十分に褒め、喜びを共感し、楽しく食事をしていききたいと思います。

## 〈遊び〉

体を動かすことが大好きなりす組の子ども達。戸外では、芝山に登り、斜面をゴロゴロ転がったり、駆け下りたりとダイナミックに遊んでいます。また、散歩車に乗って散歩に出かけた時は、散歩車から見える生き物や植物を見つけたり、手で掴んで観察したりと自然に触れる事も楽しんでいます。

室内では、ボールやトンネル・新聞紙などの廃材を使った遊びを通し、自由にのびのびと楽しんでいます。また、色々な事に興味を持ち始めた子ども達は、絵本の中でも知っている食べ物や動物、乗り物が出てくると言葉で相手に伝えようとして、「これは？」「なに？」と聞いては、真似をして言葉にするようになってきました。自分の思いが相手に伝わった、共感してくれたワクワク、ドキドキ感を大事にし、これからも沢山の言葉を丁寧に伝えていききたいと思います。

最近、「ここは私の場所」「これは私の物」という意識の表れから、玩具や場所の取り合いで、そばに居る友達へ噛みつきや押ししたりすることがあります。自分の気持ちや思いを、まだ上手く言葉で伝える事が難しいため、口や手が出てしまいます。ご心配おかけして申し訳ありません。成長の過程ではありますが、未然に防げるよう目を配り、子ども達の気持ちをしっかり受け止め、ケガのないようにしていきたいです。

### 4月～6月までの取り組み

- ・ 戸外遊び（滑り台、砂場、散歩）
- ・ 室内遊び（ブロック、ままごと、ボール、絵本）
- ・ 月の製作 4月 ちょうちょ（手形）  
5月 こいのぼり（シール貼り、お絵かき）  
6月 かたつむり（タンポ）

### これからの取り組み

- ・ 戸外遊び
- ・ プール、水遊び
- ・ 毎月の製作
- ・ 夏祭り遊び
- ・ 運動会の練習

